

イムス板橋リハビリテーション病院 リハビリテーション科業績集 2024

学会発表

2022年

【PT】

- ▶ 相原 慶太郎：回復期病院での慢性心不全患者の維持期外来心臓リハビリテーションの効果. 第28回日本心臓リハビリテーション学会学術集会
- ▶ 岩城 弘和：急性心筋梗塞後重度廃用症候群患者の回復期病院でレジスタンストレーニングを積極的に施行した1症例. 第28回日本心臓リハビリテーション学会学術集会
- ▶ 宮下 祐輔：回復期病院で心不全増悪をきたし運動負荷の調節により自宅退院可能となった脳血管疾患を合併した1症例. 第28回日本心臓リハビリテーション学会学術集会
- ▶ 伊達 祐輔：好酸球性多発血管炎性肉芽腫症による術後廃用症候群の回復期リハ病院での心臓リハビリテーション効果. 第28回日本心臓リハビリテーション学会学術集会
- ▶ 伊達 祐輔：回復期リハビリテーション病棟での心大血管疾患リハビリテーション料の算定への取り組み. 第7回日本心臓リハビリテーション学会 関東甲信越支部地方会
- ▶ 藤井 大輔：心疾患と脳血管疾患を重複した症例への回復期病院での心臓リハビリテーション効果. 第28回日本心臓リハビリテーション学会学術集会
- ▶ 藤井 大輔：回復期リハビリテーション病院における心大血管疾患患者の実績指数に関わる因子の検討. 第6回日本循環器理学療法学会学術大会 **(最優秀賞受賞)**
- ▶ 山本 智史：回復期リハビリテーション病院の心臓リハビリテーションが入院関連能力障害に及ぼす影響について. 第28回日本心臓リハビリテーション学会
- ▶ 我妻 亮弥：変形性膝関節症を合併した運動失調性片麻痺患者の装具療法～膝関節外側動揺に対して変形性膝関節症用短下肢装具を使用した症例～. イムスリハビリテーション学会

【OT】

- ▶ 小林 万瑠実：母親業再開のためにカナダ実践プロセス枠組みを利用し役割の可能化に至った事例. 東京都作業療法学会
- ▶ 永田 真雄：回復期リハビリテーション病棟にMICを用いたことで作業参加が促進された事例. 第56回日本作業療法学会
- ▶ 長嶺 侑佳：MICを用いて就労資源の獲得や役割認識ができた事で新規就労に繋がった事例. 第56回日本作業療法学会
- ▶ 松澤 良平：通所リハビリテーションにおいて自然実験によるBABデザインによって上肢機能訓練よりも作業の練習を主とした方が効果が確認できた一事例. 回復期リハビリテーション病棟協会第41回研究大会
- ▶ 松澤 良平：通所リハビリと訪問リハビリでCO-OPアプローチに準じて取り組み麻痺側上肢で汁椀を持つことができるようになった一事例. リハビリテーション・ケア合同研究大会 苫小牧 2022
- ▶ 渡部 雪絵：慢性期心疾患患者に対する行動変容ステージを用いた生活習慣の調査. 第28回日本心臓リハビリテーション学会学術集会
- ▶ 若林 実里：作業療法実践におけるクライアントの認識とカナダ作業遂行測定の変動の要因. 第56回日本作業療法学会

【ST】

- ▶ 石塚 弥里：心疾患加療後廃用で回復期リハビリテーション病院に入院した嚥下障害合併例の言語聴覚士の介入の必要性. 第28回日本心臓リハビリテーション学会学術集会
- ▶ 洞口 茉那：重度コミュニケーション障害例に、スマートフォンによる代償手段の獲得を目指した取り組み-早期導

入が家庭内の役割獲得と社会参加の拡大の契機となった一例。回復期リハビリテーション病棟協会第41回研究大会

- ▶ 野村七海：日本語でも簡単な会話が成立する在日中国人に対し、2か国語の評価訓練を行った経過-ことばの選択を通して本人の言語アイデンティティと向き合うということ。回復期リハビリテーション病棟協会第41回研究大会

2023年

【PT】

- ▶ 阿部 大樹：大腿骨転子部骨折における整復後分類と身体機能との関連。第11回日本運動器理学療法学会学術大会
- ▶ 阿部 大樹：パーキンソン病を既往に持つ大腿骨近位部骨折患者へのNMES介入により歩行速度が向上した症例。第42回東京都理学療法学会学術大会
- ▶ 天野 竜也：回復期病院において整復後分類をもとに退院時の歩行形態に与える影響。第11回日本運動器理学療法学会学術大会
- ▶ 岩城 弘和：回復期リハビリテーション病院における心疾患患者のSPPBの改善に寄与する介入内容の検討。第7回日本循環器理学療法学会学術大会
- ▶ 大槻 亮太：装具不適合により日常生活に支障をきたした症例 装具利用者に対する訪問リハビリの必要性。第22回日本訪問リハビリテーション協会学術大会
- ▶ 久米 信太郎：術後皮節部の癒着で外側広筋と周辺組織の癒着が疑われた症例。第42回東京都理学療法学会学術大会。
- ▶ 久米 信太郎：大腿骨転子部骨折患者に対し整復後分類を用いて回復期病院でのFIM利得を予測することは可能か。第11回日本運動器理学療法学会学術大会
- ▶ 藤井 大輔：低身体機能のBentall術後患者に対する、回復期病院における包括的な心臓リハビリテーションの経験。第42回東京都理学療法学会学術大会。
- ▶ 山本 智史：回復期心臓リハビリテーション後の入院関連能力低下が予後や生活範囲に与える影響について。第29回日本心臓リハビリテーション学会。
- ▶ 山本 智史：回復期リハビリテーション病院における心疾患患者の歩行速度改善に必要な理学療法プログラムの検討。第42回東京都理学療法学会学術大会。
- ▶ 我妻 亮弥：運動失調性片麻痺を呈し、変形性膝関節症を合併した症例に対する下肢装具療法第60回日本リハビリテーション医学会学術大会

【OT】

- ▶ 浅葉 由美恵：脳出血後に自発性が低下した母親に対する育児役割獲得に向けた作業療法。第57回日本作業療法学会
- ▶ 伊東 璃海：脳梗塞患者に対してNOMA手・上肢機能診断を用いて評価・介入を行い書字速度向上が図れた事例。第57回日本作業療法学会
- ▶ 刑部 美里：訪問リハビリでACLS-5を使用し家族と協業できた一事例。第57回日本作業療法学会
- ▶ 小澤 友恵：訪問リハビリテーションにおける習慣スケジュール表の有効性。第22回日本訪問リハビリテーション協会 in 愛知 2023。
- ▶ 加藤 萌：改訂版リーズニングシートを利用して大切な作業を共有した事例。第57回日本作業療法学会
- ▶ 佐藤 愛恵：大声で叫び徘徊していた対象者が大切な作業を再獲得し作業的存在が促進された事例-プール活動レベルを用いて。第9回日本臨床作業療法学会学術大会
- ▶ 原 駿介：回復期リハビリテーション病棟で外傷性脊髄損傷を呈したクライアントに対するCO-OPアプローチを基盤とした作業療法。第57回日本作業療法学会
- ▶ 松澤 良平：訪問作業療法にて脳出血の既往があり喉頭癌によって永久気孔を造設した方に対し浴槽浴に向けてCO-OPアプローチを導入した一事例。第57回日本作業療法学会
- ▶ 松澤 良平：通所リハビリテーションにおいて約10年前に脳梗塞になった方がCO-OPアプローチで菓子の個包装を開けることができるようになった一事例。第9回日本臨床作業療法学会学術大会
- ▶ 松本 実花子：「俺は何もできない！」から意志に対して介入し自身で目標が立てられるようになり役割獲

得に至った事例. 第9回日本臨床作業療法学会学術大会

- ▶ 柳沼 智子: 退院後の生活がイメージできない脳卒中片麻痺事例に対するピアサポートを活用した退院支援. 第57回日本作業療法学会
- ▶ 山田 芙生香: 回復期リハビリテーション病棟での脳卒中重症患者の自宅退院に向けてオンラインを活用した退院支援の取り組み. 第57回日本作業療法学会
- ▶ 若林 実里: カナダ作業遂行測定に起こるバイアスの出現頻度の検討—事例コードマトリクスを用いて—. 第57回日本作業療法学会
- ▶ 渡部 雪絵: 生活期心疾患患者に対する訪問リハビリテーションの作業療法介入の効果. 第29回日本心臓リハビリテーション学会学術集会

【ST】

- ▶ 安中 美穂: バルーン訓練法により常食での経口摂取が可能となった重度嚥下障害患者の一例. 第24回日本言語聴覚学会
- ▶ 石塚 弥里: 心疾患加療後に回復期リハビリテーション病院に転院となった症例の言語聴覚士介入の必要性. 第29回日本心臓リハビリテーション学会学術集会
- ▶ 片山 小百合: 意思疎通困難な嚥下障害例に対する最善の食事の探索～家族との密な関わりを通して～. 回復期リハビリテーション病棟協会第43回研究大会
- ▶ 木嶋 あゆみ: チーム連携による摂食嚥下支援～患者・家族の価値観に配慮し多職種が連携し対応を模索した結果, 3食経口摂取とQOL向上に至った嚥下障害の一例～. 回復期リハビリテーション病棟協会第43回研究大会

2024年

【PT】

- ▶ 阿部 大樹: 座位でのトレッドミルトレーニングにより歩行能力の改善が得られた脊髄損傷の一症例. 第22回日本神経理学療法学会学術大会
- ▶ 阿部 大樹: Body lateropulsion に対する聴覚 feedback を用いた荷重練習が姿勢制御に与える影響-シングルケースデザイン-. 第43回関東甲信越ブロック理学療法士学会
- ▶ 大嶋 陽希: 脳梗塞後に生じた非麻痺側トレンドレンブルグ様減少による歩行障害の改善. 回復期リハビリテーション病棟協会第45回研究大会 in 札幌
- ▶ 岡田 瑞花: 入院中に右心不全を発症したが、定期的なフィジカルアセスメントと負荷量調節により自宅退院に至った高齢胸椎圧迫骨折後の症例. 回復期リハビリテーション病棟協会 第45回研究大会 in 札幌
- ▶ 岡田 優佑: 回復期病院で運動負荷を調整し、運動耐容能の向上と外来心リハが可能となった心筋梗塞後の重症心不全症例. 第8回循環器理学療法学会学術大会
- ▶ 平野 颯人: 大腿切断患者の非切断側に短下肢装具を使用し歩行の動揺性と速度改善が図れた大腿切断の位置症例. 第43回関東甲信越ブロック理学療法士学会
- ▶ 福田 謙: 発症から長下肢装具作製までの期間が回復期リハビリテーション病棟退院時の歩行自立度に与える影響. 第22回日本神経理学療法学会学術大会
- ▶ 藤井 大輔: 外来心臓リハビリテーションにより運動耐容能が向上し、生活空間が拡大した若年連合弁膜症術後患者. 第8回循環器理学療法学会学術大会
- ▶ 真庭 弘樹: 地域支援事業の体制構築から実施までの取り組み報告. 回復期リハビリテーション病棟協会 第45回研究大会 in 札幌
- ▶ 真庭 弘樹: 東京都板橋区在住の地域リハビリテーション利用者における災害対策意識調査. 第11回地域理学療法学術大会
- ▶ 山本 智史: 回復期病院で心リハを施行した患者の病前と退院後のフレイル変化とその要因について～2施設による検討～. 第61回日本リハビリテーション医学会学術集会
- ▶ 山本 智史: 回復期病院における心リハ施行後の入院関連能力低下がフレイル重症度の予後に与える影響について. 第30回日本心臓リハビリテーション学会学術集会. パネルディスカッション～入院関連能力低下に対する予防的戦略～
- ▶ 山本 智史: 高齢患者における回復期入院での心臓リハビリテーション～フレイル・摂食嚥下障害・入院関

連能力低下～. 第 30 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会. パネルディスカッション～回復期リハビリテーション病院・病棟での心臓リハビリテーション最前線～

- ▶ 山本 智史: 本邦の循環器理学療法における施設内教育の現状～一般会員対象アンケートの結果から～. 第 8 回循環器理学療法学会学術大会. プレコンGRES
- ▶ 山本 智史: 回復期・維持期におけるミニマムスタンダード～循環器診療に関わる理学療法・他職種の指標～. 第 8 回循環器理学療法学会学術大会. シンポジウム
- ▶ 我妻 亮弥: 運動失調片麻痺患者に対する BWSTT 歩行トレーニングの影響～実用性歩行獲得のための難易度調整～. 第 43 回関東甲信越ブロック理学療法士学会

【 OT 】

- ▶ 伊東 璃海: 箸操作と書字動作の関連性について NOMA 手上肢機能診断を使用して. 第 58 回日本作業療法学会
- ▶ 小川 諒: Implementation of Canadian Model of Client-centered Enablement(CMCE) in Japan: A Case study of acquiring household skills and alleviating anxiety. 第 8 回アジア太平洋作業療法学会
- ▶ 小澤 友恵: 訪問作業療法において失語症の方とその家族への働きかけにより社会参加に至った一事例. 第 24 回日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in 山形
- ▶ 佐藤 愛恵: 妹とつながりを持つ大切な調理を行ったことで健忘していた排泄習慣を再獲得し独居生活が再開できた事例. 第 58 回日本作業療法学会
- ▶ 永田 真雄: CO-OP を用いてクライアントと協働したことにより目標の作業遂行を明確化することができた事例. 第 58 回日本作業療法学会
- ▶ 原 駿介: 回復期リハビリテーション病棟で左視床出血を呈したクライアントに対して CO-OP を用いて復職した事例. 第 58 回日本作業療法学会
- ▶ 松澤 良平: 通所リハビリテーションにて重度の上肢麻痺の方が CO-OP アプローチでズボンの腰紐を両手で結ぶことができるようになった一事例. 第 58 回日本作業療法学会
- ▶ 柳沼 智子: 全身状態が悪化した患者及びその家族と回復期病院の担当チームで話し合い意思決定支援ができた一事例. 第 58 回日本作業療法学会
- ▶ 山田 芙生香: 医療機関と地域の就労支援サービスとの連携を図った事で障害者雇用枠での就労に至った一事例. 第 58 回日本作業療法学会
- ▶ 渡部 雪絵: 維持期外来心リハにおける作業療法士による目標設定への介入の効果. 第 30 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会

【 ST 】

- ▶ 安中 美穂: 情報処理速度低下を主症状とする左頭頂葉梗塞の一例: 他の検査や生活の質は向上したが WAIS-IV 成績が変わらないのは何故か? 第 48 回日本神経心理学会学術集会
- ▶ 石塚 弥里: 回復期リハビリテーション病院に入院した心疾患の既往がある患者の服薬管理と認知機能について. 第 30 回 日本心臓リハビリテーション学会学術集会
- ▶ 森 春菜: 本人の能力と大きな乖離があった家族の希望に寄り添う為に、他職種連携を図った一例. 回復期リハビリテーション病棟協会第 45 回研究大会 in 札幌
- ▶ 山崎 華夏: 高次脳機能障害のアウトカム向上に対するアプローチ～早期退院せず十分な rehabilitation ができる為に～. 第 48 回日本高次脳機能学会学術総会

論文（学術）

- ▶ 澤田辰徳, 建木健, 藤田さより, 松原麻子: 意味のある作業が前頭前野に及ぼす影響. 作業療法 28: 367-375, 2009.
- ▶ 澤田辰徳, 建木健, 藤田さより, 小川真寛: 一般市民における「作業療法」, 「リハビリテーション」についての認知度調査. 作業療法 30: 167-178, 2011.
- ▶ 澤田辰徳: 特集「うつ病やストレスに関する最新事情」に寄せて. バイオメカニズム学会誌 35, 2. 2011.
- ▶ 澤田辰徳, 白鳥美香, 鈴木友恵, 小川真寛, 渋谷正直: 脳損傷者における当院の自動車運転評価とその追跡調査. PT・OT・ST Channel Online Journal Vol.2 No.2: A2, 2013.
- ▶ 澤田辰徳, 小川真寛: 休日リハビリテーションの有効性に関する研究の分析. 作業療法 33(1): 2014.
- ▶ 澤田辰徳: Occupation Based Practice が可能な組織作りのために. 作業行動研究 17(4): 199-201, 2014.
- ▶ 澤田辰徳, 小川真寛, 三木有香里, 渡邊祥平, 石橋裕: 公共交通機関の利用練習の効果とその判定方法に関する作業療法士の認識 - 自由記載式アンケートの分析 -. 作業療法 (in press).
- ▶ Kounosuke Tomori, Hirofumi Nagayama, Kanta Ohno, Ryutaro Nagatani, Yuki Saito, Kayoko Takahashi-Narita, Tatsunori Sawada, Toshio Higashi: Comparison of occupation-based and impairment-based occupational therapy for subacute stroke: a randomized controlled feasibility study. Clinical Rehabilitation.
- ▶ 青山敏之, 金子文成, 澤田辰徳, 速水達也, 青木信裕: ロボティックデバイスによる脳梗塞症例の上肢運動失調評価とその回復過程. 理学療法学 41: 447-454, 2014.
- ▶ 唐松友, 澤田辰徳, 竹林崇, 友利幸之介: 課題志向型訓練と Transfer package における上肢機能評価と作業遂行評価の特徴. 日本臨床作業療法研究 1: 21-25, 2014.
- ▶ 山本智史, 青山敏之, 遠藤宗幹, 澤田辰徳: 長期臥床となった高齢心疾患患者における回復期リハビリテーション病院入院での運動療法効果. 理学療法学 43(5), 2016
- ▶ 清水愛弓, 澤田辰徳: リーズニングシートの活用によりクライアントのスピリチュアリティが明らかになった事例. 日本臨床作業療法研究 4: 2017
- ▶ 北橋多恵子, 澤田辰徳, 大野勘太, 小瀬綾美, 伊藤泰士: ACE (Assessment of Client's Enablement) を使用したことでクライアントと作業療法士の協働が促進された事例. 日本臨床作業療法研究 4: 7-12, 2017
- ▶ 山本智史, 遠藤宗幹, 鬼澤重光: 回復期リハビリテーション病棟における内部障害の理学療法. 理学療法 34-3, 2017
- ▶ 山本智史, 遠藤宗幹, 渡部雪絵, 清水義仁: 回復期リハビリテーション病棟における心臓リハビリテーションの実際. メディカルリハビリテーション 231, 2019
- ▶ 山本智史: 回復期リハビリテーション病棟における心臓リハビリテーション, 心臓, 2022.
- ▶ 山本智史: 回復期病棟における心臓リハビリテーション連携, 理学療法ジャーナル 55(11), 2022.
- ▶ 山本智史: 回復期リハビリテーション病院における心臓リハビリテーションの現状, 心臓リハビリテーション 28(3・4), 2022.
- ▶ Effect of in-patient cardiac rehabilitation at rehabilitation hospital for cardiology patients: two-center trial. Matsuo T, Morisawa T, Yamamoto S, et al. Heart and Vessels. 2023
- ▶ Abe D, Igarashi T, Yamamoto S, Tomioka Y. Effect of Weight-Shifting Practice Using Auditory Feedback on Postural Control in Patients With Body Lateropulsion: A Single-Case Experimental Design. Cureus. 2025, 17(1)
- ▶ Fujii D, Morisawa T, Yamamoto S, et al. Examination of factors related to the performance index of patients with cardiovascular disease in a convalescent rehabilitation hospital. Jpn J Compr Rehabil Sci. 2024;15:63-70.
- ▶ 山本智史, 遠藤宗幹: 回復期領域における心臓リハビリテーション. 早期離床 11. 2025; 14-18

著書

- ▶ 杉山あや（分担執筆）
認知リハビリテーション研究会 編：認知リハビリテーション. 2003・2004・2005・2006. 新興医学出版社
- ▶ 澤田辰徳（分担執筆）
宮前珠子, 新宮尚人 編：PBL テュートリアル教育 step by step. 2012. 医学書院
- ▶ 松崎薫（分担執筆）
宮口英樹 監修：認知症をもつ人への作業療法アプローチ視点・プロセス・理論. 2014. メジカルビュー.
- ▶ 澤田辰徳（編集協力, 分担執筆）
齋藤佑樹 編：上江洲聖, 友利幸之介, 澤田辰徳 編集協力：作業で語る事例報告. 2014. 医学書院.
- ▶ 小瀬綾美（分担執筆）
齋藤佑樹 編：上江洲聖, 友利幸之介, 澤田辰徳 編集協力：作業で語る事例報告. 2014. 医学書院.
- ▶ 杉山あや（分担執筆）
藤田郁代, 阿部晶子編：高次脳機能障害学（第2版）. 2015. 医学書院
- ▶ 澤田辰徳（分担執筆）
日高正己, 桑山浩明 編：終末期の理学療法の実践. 2015. 文光堂
- ▶ 澤田辰徳（分担執筆）
藪脇健司, 藤本一博 編：高齢者のその人らしさを捉える作業療法. 2015. 文光堂
- ▶ 小澤友恵（分担執筆）
澤田辰徳：作業で結ぶマネジメント～作業療法士のための自分づくり・仲間づくり・組織づくり～. 医学書院, 2016.
- ▶ 松澤良平（分担執筆）
齋藤佑樹他 編, 作業療法と臨床判断. 臨床作業療法 NOVA, Vol.19 no.3, 青海社, 2022.
- ▶ 松澤良平（分担執筆）
日本作業療法士協会 編：通所リハビリテーションマニュアル. 中央法規, 2022.
- ▶ 松澤良平（分担執筆）
早坂友哉, 岩根達郎, 森元隆文 編：精神科リハビリテーション評価法ハンドブック. 中外医学者, 2023.
- ▶ 松澤良平（分担執筆）
京極真, 藤本一博, 小川真寛 編：OCP・OFP・OBP で学ぶ作業療法実践の教科書. メジカルビュー, 2024.
- ▶ 松澤良平（分担執筆）
宇田薫, 寺本千秋 編：今日からの訪問作業療法 手習い帖. 臨床作業療法 NOVA, Vol.21 no.3, 青海社, 2024.
- ▶ 松澤良平（分担執筆）
吉川ひろみ 編：作業療法をはじめよう～COPM・AMPS・ESI スターティングガイド～. 医学書院, 2024.
- ▶ 小瀬綾美（分担執筆）
小川真寛, 白井はる奈 編：最新作業療法学講座 日常生活活動（ADL）. 医歯薬出版株式会社, 2025.
- ▶ 小澤友恵（分担執筆）
小川真寛, 白井はる奈 編：最新作業療法学講座 日常生活活動（ADL）. 医歯薬出版株式会社, 2025.
- ▶ 松澤良平（分担執筆）
小川真寛, 白井はる奈 編：最新作業療法学講座 日常生活活動（ADL）. 医歯薬出版株式会社, 2025.

翻訳

- ▶ 澤田辰徳（分担翻訳）
A.G Fisher : Occupational Therapy Intervention Process Model. 齋藤さわ子, 吉川ひろみ 監訳：作業療法介入プロセスモデル. 2014.
- ▶ 澤田辰徳（分担翻訳）
L.W Pedretti : Occupational Therapy practice skill for physical dysfunction. 宮前珠子, 清水一, 山口昇 監訳：身体障害の作業療法第6版. 2014. 協同医書.
- ▶ 澤田辰徳（分担翻訳）
G Gillen : Stroke rehabilitation. 清水一, 宮口英樹, 松原麻子 監訳：脳卒中のリハビリテーション. 2015. 三輪書店